

◎ 第4回 通常総会を開催  
—研修会・租税教室等の拡大・充実を—

◎ 中小企業の活力を引き出す税制を  
—平成29年度税制改正要望事項(抜粋)—

◎ 青年部会NEWS & 女性部会NEWS

◎ nice work  
宝石箱のようなひろび、お客様に  
楽しさと美味しさと感動を  
株式会社金沢豆富 取締役 道越 起代美

◎ 石川の郷土料理⑧  
れんこんの味噌汁



# 第四回 通常総会を開催

—研修会・租税教室等の拡大・充実を



審議を前に挨拶を行う北村会長。



成英氏の司会によ  
り行われ、永年にわ  
たりご活躍頂いた退役役員をはじめ、会員増強で好成績を収めた支部・団体・功労者に感謝状が贈呈されました。

また平成二十七年度中に開催された定例研修会への参加優秀者三十四社が精続いて、北村哲志会長を議長として次の議事について審議が行われました。

二議案ともに満場一致で可決され、平成二十八年度は「税のオビニオンリーダー」として会員企業の発展を支援し、公益社団法人として研修会及び租税教室等の公益目的事業を拡大・充実させるとともに、組織・財政基盤の強化のため会員増強及び福利厚生制度に注力しながら、諸施策に取り組んでいくと、いう活動方針が確認されました。また総会後には会員企業百二十一社が参加して懇親会が開かれ、異業種交流を深めました。

田崎史郎氏 記念講演会

豊富な取材活動で親交を深めた政治家の人生にも触れる田崎氏。



五月二十四日(火)ANAクラウンプラザホテル金沢にて、公益社団法人金沢法人会第四回通常総会が開催されました。本年度の総会は会員企業二百九十一社(委任状二千三百七十一社)が参加し、荒井智弘金沢税務署長をはじめ多数のご来賓を迎えて盛大に開催されました。総会の進行は、青年副部会長の井波

第一号議案 平成二十七年度収支決算  
報告事項  
第二号議案 役員補充選任の件  
一、平成二十七年度事業報告の件  
二、平成二十八年度事業計画及び同収支予算書の件

新任役員  
【会員功労団体】  
澤田 幸壯  
【会員功労役員】  
澤田 幸壯  
高桑 秀治 鶴山 庄市 永原源八郎  
【理 事】  
澤田 幸宏  
以上、敬称略

これまで党の派閥主導や官僚主導など様々な政権がありました。現政権は総理や官房長官の意思がそのまま方針となつていく「官邸主導」の政権です。昨年十一月、軽減税率を加工食品まで含め

● ● ●

る財源一兆円で自公が合意しましたが、その際、自民党に譲歩を迫ったのも官邸でした。自民党税調と財務省主税局が主張する生鮮食料品(財源四千億円)ではこれから選挙は戦えない、自民党候補への選挙協力もできなくなるという公明党の訴えに応えて、安倍総理が谷垣幹事長に政治判断を迫ったのです。自公の政権維持という大きな枠組みのなかで税制の論理は排除されていったというのが実態です。では、なぜこんなに官邸主導が強いのでしょうか。安倍総理と菅官房長官の政治的な質が、ほかの議員に比べて高いからにはなりません。

二〇〇七年九月、突然の辞任劇で多くの政治家、官僚、マスコミが安倍さんから離れていく中で、「もう一度総理大臣を目指しましよう」と支えたのは菅さん一人でした。辛い時期を一緒にかいくぐってきた二人の関係は今も良好です。また、雌伏の期間を経て復活した安倍総理の人を見る目は非常に厳しく、その総理からは「勝負するときは勝負する、時に捨てる身になれる強さがあります。私が初めて菅さんと会ったのは当選一回生議員の頃で、梶山静六さんに自民党総裁選官には、勝負するときは勝負する、時に捨てる身になれる強さがあります。私が初めて菅さんと会ったのは当選一回生議員の頃で、梶山静六さんに自民党総裁選官が違うのです。そして「聞く力」と実行力が並はずれている。官邸での分岐のみスケジュールのほか、経済界や官僚のO、B、マスコミと話す時間を毎日設けて情報を吸収し、やるべきと判断したことは指示をして実行に移す。免稅対象を生活雑貨

やお菓子にまで広げ、「爆買い」現象を起させたのも彼の成果でした。

でもこの政権も、二〇一八年九月に安倍総理の自民党總裁任期が終了するとともに「一応」終わります。次期總裁候補の名前も挙がっているなか、總理周辺の人達は統投の目を探っていますし本人もはつきりとは否定しません。しかし安倍総理にしかできない事案が出てこない限り、任期を一期三年二期までと定める党則のクリアは難しいのではないか。總理周辺の人達は統投の目を探っていますし本人もはつきりとは否定しません。しかし安倍総理にしかできない事案が出てこない限り、任期を一期三年二期までと定める党則のクリアは難しいのではないか。總理周辺の人達は統投の目を探っていますし本人もはつきりとは否定しません。しかし安倍総理にしかできない事案が出てこない限り、任期を一期三年二期までと定める党則のクリアは難しいのではないか。總理周辺の人達は統投の目を探っていますし本人もはつきりとは否定しません。しかし安倍



## 北陸税務連絡協議会定期総会及び金沢国税局との意見交換会を開催

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告期における各種広報活動の協力や租税教育の開催に対するお礼を述べられた後、今後も更に緊密な連携・協調をしていくたいとのご発言がありました。

また、国税局の各部長からは、社会保障・税番号制度の概要、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租税教室への講師派遣に対する一層の協力依頼がありました。

当会からは、法人会活動を通じた税の啓発・租税教育活動や各種ボランティア活動など多様な地域社会貢献活動について積極的に取り組んで頂ければと思います。

意見交換会では北村会長が、当会が実施する多様な社会貢献活動について説明を行った。

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告期における各種広報活動の協力や租税教育の開催に対するお礼を述べられた後、今後も更に緊密な連携・協調をしていくたいとのご発言がありました。

また、国税局の各部長からは、社会保障・税番号制度の概要、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租税教室への講師派遣に対する一層の協力依頼がありました。

当会からは、法人会活動を通じた税の啓発・租税教育活動や各種ボランティア活動など多様な地域社会貢献活動について積極的に取り組んで頂ければと思います。

意見交換会では北村会長が、当会が実施する多様な社会貢献活動について説明を行った。

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租税教室への講師派遣に対する一層の協力依頼がありました。

当会からは、法人会活動を通じた税の啓発・租税教育活動や各種ボランティア活動など多様な地域社会貢献活動について積極的に取り組んで頂ければと思います。

意見交換会では北村会長が、当会が実施する多様な社会貢献活動について説明を行った。

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租税教室への講師派遣に対する一層の協力依頼がありました。

当会からは、法人会活動を通じた税の啓発・租税教育活動や各種ボランティア活動など多様な地域社会貢献活動について積極的に取り組んで頂ければと思います。

意見交換会では北村会長が、当会が実施する多様な社会貢献活動について説明を行った。

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租税教室への講師派遣に対する一層の協力依頼がありました。

当会からは、法人会活動を通じた税の啓発・租税教育活動や各種ボランティア活動など多様な地域社会貢献活動について積極的に取り組んで頂けばと思います。

意見交換会では北村会長が、当会が実施する多様な社会貢献活動について説明を行った。

定期総会後には、北陸税務連絡協議会と金沢国税局との意見交換会が開催され、永田総務部長から、平成二十七年分の確定申告の状況、租税教育の充実、期限内納付の推進等について説明があり、引き続きe-Taxを利用した確定申告書の作成、納税証明書のオンライン請求の利用、租









法人会の経営者大型総合保障制度 企業保障プラン疾病重点型

# 生活障がい保障型

◎大同生命の無配当歳満期定期保険（生活障がい保障型）

**万一の場合はもちろん**

**所定の「高度障がい状態・要介護状態」の場合に生活障がい保険金をお支払いします！**

生存中に  
お受取り

たとえば、このような場合に生活障がい保険金をお支払いします。

- 交通事故で下肢不随（高度障がい状態）
- 咽頭がんで声帯を全摘出（高度障がい状態）
- 脳梗塞の後遺症で歩行・食事・入浴が1人でできない（要介護状態）
- アルツハイマー病による所定の認知症（要介護状態）

◎生活障がい保険金のお支払い事由は、公的介護保険制度における要介護認定の基準や身体障がい者福祉法による身体障がい者手帳の交付基準等とは異なります。

◎死亡保険金と生活障がい保険金は、重複してのお支払いはいたしません。

◎生活障がい保険金の詳細については、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」をご覧ください。

◎この保険には満期保険金・配当金はありません。

◎解約払戻金はほとんどの場合、払込保険料を下回ります。解約払戻金は保険期間の経過に応じて一定期間は増加しますが、保険期間の満了が近づくにつれ減少し、満了時には0になります。

◎この制度は法人会員のみご加入いただける制度です。ご加入後に法人会を退会された場合、保険料の引き上げ等のお取扱いとなることがあります。なお、新規ご加入は保険金額3000万円以上、法人契約のみのお取扱いとなります。

◎この資料は平成28年3月現在の商品内容に基づいて記載しており、将来変更となることがあります。

◎ご検討・ご契約にあたっては、「設計書[契約概要]」「注意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。

引受保険会社

**DAIDO 大同生命保険株式会社** 金沢支社/石川県金沢市南町4番60号 TEL 076-231-1195

F-27-1018(平成28年3月17日)

「税を考える週間」協賛

特別講演会

講師／石川県地場産業振興センター  
名譽教授 的川泰宣氏

日時／平成二十九年一月十七日(木)  
十三時三十分～

場所／金沢市文化ホール

●第一部

講師／金沢税務署長 西田敏郎氏  
演題／くらしを支える税

●第二部

講師／読売新聞特別編集委員 橋本五郎氏  
演題／どうなる日本－政治・経済－これがポイント－

慶應義塾大 学法政学部政治学科卒業後、読売新聞入社。浜松支局を経て昭和50年に本社社会部へ、翌51年に政治部に転属となります。以降、政部次長、論説委員、政治部長、編集局次長を歴任。記者としての長年にわたる取材経験をもとに、日本の政治・経済の行方にについて解説します。

講演会当日は、女性部会が社会貢献活動の環として取り組んでいる「タオル・石鹼持ち寄り運動」を実施いたしますので、事業所、ご家庭に手持ちされているタオルや石鹼に余裕がございましたら、ご協力をお願いいたします。

講演会第211号 平成28年10月20日発行  
◆発行所 〒920-0919 金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)  
電話076-222-2907/222-2910  
公益社団法人 金沢法人会  
◆編集発行人 七田伸義  
◆印刷所 ヨシダ印刷株

講演会第211号 平成28年10月20日発行  
◆発行所 〒920-0919 金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)  
電話076-222-2907/222-2910  
公益社団法人 金沢法人会  
◆編集発行人 七田伸義  
◆印刷所 ヨシダ印刷株

講演会第211号 平成28年10月20日発行  
◆発行所 〒920-0919 金沢市南町4番60号(大同生命ビル8階)  
電話076-222-2907/222-2910  
公益社団法人 金沢法人会  
◆編集発行人 七田伸義  
◆印刷所 ヨシダ印刷株